

2018年度 姉妹都市留学プログラム 参加者募集!

あなたも姉妹都市のアメリカ インディアナ州 エバンズビル市の大学で学んでみませんか。

この留学制度は、栃木市とエバンズビル市の姉妹都市交流を通して、留学を希望される方が、エバンズビル市にある南インディアナ日本人補習校（S I J S）で、年間48日（土曜日が43日と金曜日が5日）、現地日系企業駐在員の子弟に、国語（小論文）、社会、算数（数学）等の勉強を教えながら、州立南インディアナ大学（US I）で学位を取得できるプログラムです。US Iでの学費の一部は、このプログラムにより支払われます。

*日本人補習校（S I J S）は、南インディアナ大学（US I）によって運営されています。

◆留学期間：原則2年間（2018年7月27日～2020年6月末まで）

◆募集人数：4名

◆応募資格：

- 1 短大又は4年制大学を卒業していること。
- 2 TOEFL のテスト結果が大学で規定された点数以上で、短大や大学での取得単位と成績により、南インディアナ大学（US I）が就学可能と認めた方。

※ 大学院を希望する方は、学科によりGREテスト受検が課せられ、基準点を取る必要があります。

◆コースと費用：

次のコースについては、南インディアナ大学（US I）が負担する費用になります。

- | |
|--|
| (1) 学士資格修得コース：授業料、給費、医療保険費等25,829ドル（2017年度年間実績） |
| (2) 修士資格修得コース：授業料、給費、医療保険料等20,560ドル（2017年度年間実績） |
| (3) 集中英語コース：2019年春学期分授業料、給費、医療保険料等12,822ドル
（2017年度年間実績） |

※ TOEFL で基準点を取れなかった人は、大学にある集中英語講座で一年程度英語を学んで、翌年学士又は修士コースに入学いただきます。

※ どのコースの場合も2017年度のもので、変更することがあります。

※ 英語集中コースの場合、2018年度では、2018年秋学期授業料はご本人の負担で、2019年春学期授業料5,900ドルは、大学から支払われます。

各コースとも、大学で生活するためにご本人にご負担いただく費用の見積りは、概ね次のとおりです。

(1) 学士、修士資格習得コース

教科書教材費、諸費用、大学アパート住居費、食費、交通費等 14,990ドル+税金
(2017年度年間見積額)

(2) 集中英語コース

2017年秋学期授業料、諸費用、大学アパート住居費、食費、交通費等 19,790ドル+税金
(2017年度年間見積額)

※ 英語集中コースを修了するのにサマースクールを必要とする場合は、その費用は本人負担となります。

なお、上記以外の日常の諸費用、日本から米国へ渡るための航空運賃、留学中に一時帰国するときの航空運賃、旅行、TOEFL (GRE)、ビザ等費用は、すべて自己負担となります。

◆応募方法：

- 1 申込期限 平成30年2月23日(金)必着
- 2 提出書類
 - ・申込用紙
 - ・志望動機の英文エッセー(500語程度、ワードでタイプしたもの)
- 3 提出方法 栃木市国際交流協会(TIC)宛てに、Eメール添付かファックスで送ったあと、オリジナルは郵送してください。

※ 応募される方は、平成30年2月20日(火)までに栃木市国際交流協会(TIC)へ連絡してください。「2018年度姉妹都市留学プログラム募集要項」と「申込み用紙」をお渡しいたします。

※ オリジナル郵送は、到着が2月24日(土)を過ぎてもかまいません。

◆申込み・問い合わせ先：栃木市国際交流協会(TIC)

〒328-0016 栃木市入舟町15番5号 栃木市役所入舟庁舎内

TEL: 0282-25-3792 FAX: 0282-25-3928

Email: info@tic-tochigi.jp

※ 土・日・祝祭日は、除きます。